

急傾斜地崩壊対策事業の効果

安全な地域づくり

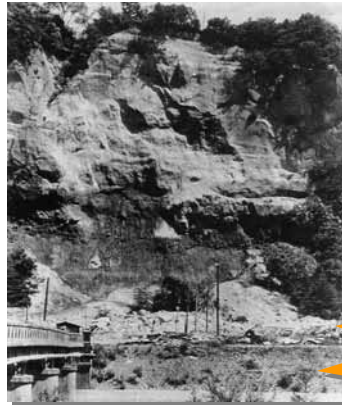
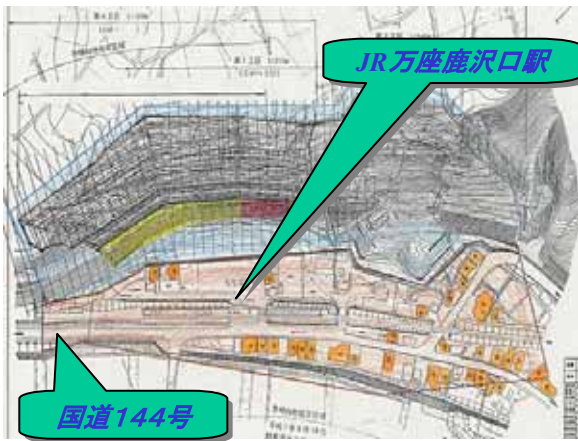
物流・交流ネットワークの保全(緊急輸送路等)
〈 群馬県 嬭恋村 笹平(ささだいら)地区 〉



事業概要

笹平地区は、群馬県の北西部に位置する吾妻郡嬭恋村の急傾斜地である。
昭和41年7月30日未明に約8,000m³に及ぶ土砂が斜面より大崩壊し、一瞬にして3戸16名が生き埋めとなり、5名もの尊い命が失われた。その後も数度の崩落が発生し、人家が損壊の被害を受けている。
保全対象には人家35戸、第一次緊急輸送路の国道144号、JR吾妻線を含んでいる。本事業は急傾斜地崩壊対策工事を行い、地域住民の安全及び住民生活の大動脈と言える国道144号等を保全するものである。

昭和41年7月の被災状況



3戸が被災
5名の死者

地域の重要なライフラインとなってる国道144号(第一次緊急輸送路に指定)やJR吾妻線が保全され、広域的な物流の遮断や地域間交流への影響など、社会経済的に極めて重大な被害の発生防止に貢献！！

